

第36回全日本レディースバドミントン選手権大会への ご支援ありがとうございました。

第36回全日本レディースバドミントン選手権大会が、京都府の島津アリーナ京都・ハンナリーズアリーナにて7月19日（木）から7月22（日）で開催されました。

「都道府県対抗の部」のチーム・「クラブ対抗の部」の宇部シャトルズに皆様からのご支援、ご協力誠にありがとうございました。

「都道府県対抗の部」は、和歌山県チームに2-1、千葉県チームに0-3、長野県チームに2-1と2勝1敗で、予選リーグは2位となり、念願の予選を突破して決勝トーナメントに進出できました

決勝トーナメントは、愛知県に2-1で惜しくも敗れましたが、あと一步のところまでは、選手達は本当に良く頑張ってくれました。

「クラブ対抗の部・宇部シャトルズ」は、予選リーグに「調布エレガンス」・「大村パール」・「あかしあ」と対戦し、1位で決勝トーナメントに進出しました。

決勝トーナメント1回戦は「水鳥」の2-0で勝利し、2回戦は「坂戸マーレ」に2-0で勝利ベスト4をかけて「宝塚」と対戦しましたが、惜しくも2-1で敗れベスト8でした。

宇部シャトルズの目標の頂点まであと少しでした。

今大会は、別々の会場での開催で応援をすることができず、残念でした。でもお互いの結果に一喜一憂しながら、自分たちの試合に全力でがんばりました。

試合に集中でき、今回の良い結果が得られたのは、ひとえに、皆様のご支援のおかげです。

本当にありがとうございました。

平成27年から始めました「そうめん」を購入頂いて選手の支援をする試みですが、今年も沢山の方にご支援いただき、ありがとうございました。

ご支援のおかげで「都道府県対抗の部」のフリーに若い選手の参加が得られております。

ぜひ、来年以降も若い選手に出場していただいて山口県を盛り上げて欲しいと思います。

皆様には夏は「そうめん」・冬は「ちゃんぽん・皿うどん」でのご支援をよろしくお願い致します。

「都道府県対抗の部」 監督：清水世津子 コーチ：山中佐知子 マネジャー：中村和美

選手 {西村唯・大戸記代子・澄田明美・河野美穂・俵まり・久次由貴子・野村房子・宮内敬子}

「クラブ対抗の部」 宇部シャトルズ 監督：桑田珠美

選手 {古谷祥子・為近勝子・前田弥美・大田宙子・光田姿子・

堤真理・松永千史・原田真由美・岩廣真由美}

山口県レディースバドミントン連盟

理事長 清水 世津子



チーム全員が精一杯がんばりました。念願の予選リーグを突破できました。来年も頑張るぞ！

都道府県対抗の部

今年こそ予選リーグを突破するぞと臨んだ大会でした。2勝1敗で2位、予選リーグ通過できました。決勝トーナメントは、1回戦で惜しくも敗れてしまいましたが、少しずつ前進していると実感します。大会の熱気や各県の気迫に圧倒されながらも、刺激を受けて帰って参りました。この気持ちを持ち続け来年も決勝トーナメントに進出したいと思います。皆様のそうめん斡旋や練習等のご支援、ご協力ありがとうございました。

チーム一丸で
がんばりました！
今年は、ベスト8
の結果でした。
ありがとうございました。

クラブ対抗の部

宇部シャトルズ



全日本レディースバドミントン選手権・京都大会で、山口県代表として戦ってきました。山口県レディースバドミントン連盟の皆様のご支援に応えるべく、頂点を目指してがんばりましたが、準々決勝で今大会の優勝チーム「宝塚」に1-2で敗れ、結果はベスト8でした事をご報告いたします。本大会出場に際し、多大なご支援とご声援を頂きまして、メンバー一同大変感謝しております。本当にありがとうございました

監督：桑田